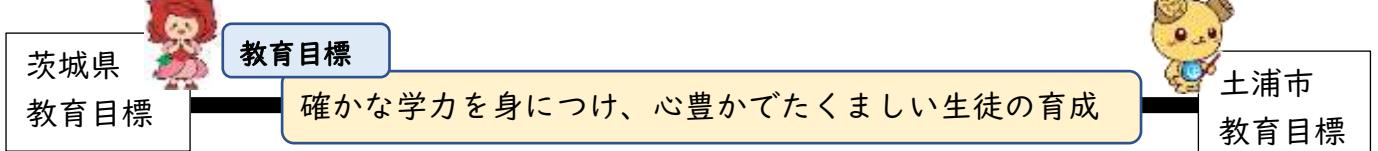




(テーマ) 信頼と活力ある学校づくり

4/1



学校経営の重点

- 1 主体的に学ぶ力を育てる問題解決的な学習の充実
- 2 思いやりの心や自己肯定感を育てる体験活動の充実
- 3 生徒一人一人が安心して生活できる学校環境の整備
- 4 生涯にわたって学び続ける小中一貫教育の推進
- 5 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進
- 6 地域とともにある学校づくりの実践（SDGs 教育の推進）
- 7 職員の資質・能力の向上と働き方改革の推進



組織目標

- 1 協働による望ましい集団生活を基盤とした、積極的な生徒支援を推進する。
- 2 教師一人一人が授業の質的向上に努め、生徒の学力向上を支援する。

《キーワード》 協働的 活用 ICT 働き方 地域 ピアサポート SDGs

教育活動全体を通して育みたい力

学び続ける力

～知識の習得から、習得した知識を活用する力を育成する～

- ・課題解決型の授業展開
- ・体験的な学習活動の実施
- ・解決の必要感がある課題設定
- ・考えを深め合う協働場面の設定
- ・学びを自覚する振り返りの実施
- ・ICT 機器の効果的な活用による個別最適な学び・協働的な学びの推進
- ・学びの連続性を意識し、授業と家庭学習間におけるシームレスな学習指導の展開

(評価)

- ・学習評価アンケート満足度 80%以上
- ・県学力診断テスト県平均+5 ポイント以上
- ・授業研究年3回以上

かかわる力

～他者とつながり、協力することで、新しい価値を創造する～

- ・教職員の共通理解に基づく、計画的・組織的な交流活動の実施
- ・ピアサポート体験による「聞くスキル」の獲得
- ・体験から学び成長するための、学級会等における話し合い活動の充実
- ・「特別の教科道徳」を要とした、道徳性の涵養とよりよい人間関係を築くための教育活動の実践

(評価)

- ・生活アンケート満足度 80%以上
- ・ピアサポートフォーラム開催

なしとげる力

～創意工夫し、粘り強くやり抜く生徒を育成する～

- ・他者と協力し、目標を達成することで、なしとげる喜びや達成感を実感できる学校行事
- ・達成感の醸成のための、発達段階に応じた適切な目標設定
- ・ピアサポートをとおして、他者を必要とし、必要とされる経験からの自己有用感の獲得
- ・総合的な学習の時間を中心としたSDGs の視点に立った持続可能な茨城実現へ向けたキャリア教育（評価）
- ・行事満足度アンケート 80%以上
- ・ふるさとへの持続可能な提言の実施（総合的な学習の時間）

地域

- ・地域人材、ボランティアなど、地域資源を生かした連携強化

働き方・マネジメント

- ・教育課程の工夫による効率化
- ・関係諸機関との効果的な連携（目標）在校等時間 45 時間以上 0 人

小中一貫教育

- ・総合的な学習を要とした9年間の系統的なカリキュラム編成